



2018年9月21日

各 位

会社名 三井製糖株式会社  
代表者名 代表取締役社長 雑賀大介  
(コード番号 2109 東証第1部)  
問合せ先 経営企画部長 鈴木康史  
(TEL. 03-3663-3111)

## SIS'88 Pte Ltd の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

三井製糖株式会社（本社：東京都中央区、社長：雑賀大介、以下「当社」）は、本日、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：安永童夫、以下「三井物産」）と共同で、シンガポールや中東で精製糖の販売事業を営む SIS' 88 Pte Ltd（以下「SIS 社」）の全株式を取得することを決議し、現在の株主の ED&F Man Holdings Limited との間で株式譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。これにより、当社は SIS 社株式のうち 70.0%（三井物産 30.0%）を保有し、SIS 社は連結子会社となります。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

国内砂糖事業を取巻く環境は、少子高齢化の進展などを背景に厳しさを増しておりますが、当社は新たな成長基盤としてフードサイエンス事業の拡充と、成長著しいアジアマーケットを中心とする海外での事業機会創出を検討してまいりました。本案件はその成長戦略の具体的推進策の一つとなります。

SIS 社は、1967年設立の国営精製糖製造会社を起源とし、現在は高品質な精製糖を輸入、個別包装や付加価値を高めた製品を、東南アジア、中東向けに販売しており（製品出荷量約 20 万トン）、特にシンガポールと UAE では高いブランド力を有しています。また、グループ会社では家庭及び業務用の粉末飲料等の加工製品を製造販売しております。当社は、日本で培った技術や経験を十分に活かし SIS 社の既存事業を強化していく方針です。

さらに、アジアや中東諸国では、所得増加に伴う生活レベルの向上から甘味需要の多様化が進んでおります。当社では、スローカロリー(注)をはじめ、栄養強化食品や嚥下補助剤等、栄養や健康状態の改善に寄与する素材・製品の研究や販売に取り組んでおり、今後、SIS 社を通じた新製品・新事業も展開いたします。

当社は、SIS 社をアジア・中東に於ける成長戦略の拠点と位置付け、三井物産とともに上記施策を実行することで当社グループの企業価値向上に努めてまいります。

(注)スローカロリーとは、当社が推進する、糖質の「質」に着目した血糖値やインスリンの上昇を抑える糖質の摂取方法のこと。

## 2. 異動する子会社 (SIS'88 Pte Ltd) の概要

(1) 名 称	SIS'88 Pte Ltd			
(2) 所 在 地	34 Jurong Port Road Singapore 619107			
(3) 代表者の役職・氏名	Tan Huat Seng, Managing Director			
(4) 事 業 内 容	精製糖の販売事業			
(5) 資 本 金	10,000,000 シンガポールドル			
(6) 設 立 年 月 日	1987年9月15日			
(7) 大株主及び持株比率	ED&F Man Holdings Limited 100%			
(8) 当社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	記載すべき関係はありません。		
	人 的 関 係	記載すべき関係はありません。		
	取 引 関 係	記載すべき関係はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2015年9月期	2016年9月期	2017年9月期
連 結 売 上 高		135,847 千米ドル	132,324 千米ドル	143,564 千米ドル
連 結 営 業 利 益		5,386 千米ドル	7,464 千米ドル	8,498 千米ドル

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	ED&F Man Holdings Limited		
(2) 所 在 地	De Ruyterkade 6 (6 <sup>th</sup> Floor), 1013, AA Amsterdam, the Netherlands		
(3) 当社と当該会社の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当しません。	

## 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	SIS社株式 一株 (所有割合：-%)
(2) 取得株式数	SIS社株式 7,000,000株 (取得価額約70百万米ドル)
(3) 異動後の所有株式数	SIS社株式 7,000,000株 (所有割合：70.0%)

(注) 本株式取得の資金につきましては、自己資金及び借入金で充当する予定です。

## 5. 日 程

(1) 契 約 締 結 日	2018年9月21日
(2) 株 式 取 得 日	2018年9月下旬～10月上旬

## 6. 今後の見通し

本株式取得による2019年3月期の当社連結業績に与える影響については現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上